

鹿島実業高校の特徴や誇れるもの

- ・鹿島市東部は有明海に面し、南に多良岳山系があり、南部はその麓で、いくつかの川が谷を刻み、自然環境に恵まれている。日本三大稲荷の一つの祐徳稲荷神社や有明海の自然を生かした地域おこしのイベント「ガタリンピック」などがある。
- ・食品調理科は、卒業と同時に「調理師免許」が取得できる。
- ・部活動がとても盛んで、全国高等学校駅伝競走大会や全日本バレーボール高等学校選手権大会などの全国大会に出場している。
- ・「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に参加し、毎年、中国の『上海工商信息学校』と現地で交流している。
- ・第1回東京国際マラソンで優勝した喜多秀喜さん（S.46卒）は、現在、流通経済大学教授で陸上競技部の監督をされている。

学校所在地:鹿島市大字高津原539番地

連絡先:0954-63-3126

生徒数: 335名

花いっぱいボランティア(花ボラ)活動



本校では、商工会議所などと連携して、通学路となっている鹿島市のメインストリートの花を満たす活動に取り組んでいる。

春と秋の、年2回参加希望者を募り、保護者や通りの方々とも一丸となり、地元への感謝の気持ちを込め清掃をし、花を植えている。

<牡丹餅会>



鹿島実業高校と鹿島高校では、「牡丹餅会」を行っている。牡丹餅会を始めたのは、鹿島藩最後の藩主、鍋島直彬公である。1897年(明治30年)に鹿城会を興し、当時の中学校教員及び生徒を自邸に招き、御馳走を振る舞われ、

健闘を祈られた。これが牡丹餅会の起こりである。直彬公は明治を代表する政治家であり、文化人でもあったが、1915年(大正4年)惜しまれながら71歳で亡くなられた。

その後、この会は牡丹餅会とよばれ、鹿島実業高等学校(昭和23年に鹿島高等学校第3部と改称され、昭和30年に分離独立)と鹿島高等学校の最上級生が招かれて、1945年(昭和20年)~1950年(昭和25年)の中断期間を除いて毎年開催されている。

牡丹餅を食べるだけが牡丹餅会ではなく、「牡丹餅を食べ、将来を語り牡丹餅のように丸く粘り強くなろう。」とお互いの健闘を誓い合う行事である。現在は、学校対抗綱引き、ピアノの演奏や日舞などの出し物や生徒代表のスピーチが行われ、会を盛り上げている。



鹿島ガタリンピックボランティア参加

『鹿島ガタリンピック』は、日本一干満差が大きい有明海の広大な干潟の上で行う大運動会です。

1985年に第1回大会が開催されて以来、年々参加者が増え、今では地元の人々だけでなく多くの国や地域から鹿島の地に来ていただいています。本校では、生徒会役員を中心としたボランティアスタッフを組織し、おもてなしの心で参加者を迎えています。

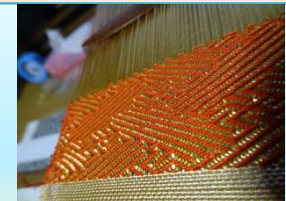
学校の誇れるものの紹介



ぎょうようもん
鍋島家の杏葉紋をデザインした校章



しょうかどう
高校生レストランの松花堂弁当



鹿島藩伝統の鹿島錦(手芸部)

鹿島実業高校の特徴や誇れるもの

- ・ 東部は有明海に面し、南に多良岳山系があり、南部はその麓で、いくつかの川が谷を刻み、自然環境に恵まれている。日本三大稲荷の一つの祐徳稲荷神社や有明海の自然を生かした地域おこしのイベント「ガタリンピック」などがある。
- ・ 食品調理科は、卒業と同時に「調理師免許」が取得できる。
- ・ 部活動がとても盛んで、全国高等学校駅伝競走大会や全日本バレーボール高等学校選手権大会などの全国大会に出場している。
- ・ 「世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業」に参加し、毎年、中国の『上海工商信息学校』と現地で交流している。
- ・ 第1回東京国際マラソンで優勝した喜多秀喜さん（S.46卒）がおり、現在、流通経済大学教授で陸上競技部の監督をされている。

<牡丹餅会>



鹿島実業高校と鹿島高校では、毎年合同で「牡丹餅会」を行っている。

牡丹餅会を始めたのは、鹿島藩最後の藩主、鍋島直彬公である。1897年（明治30年）に鹿城会を興し、当時の中学校教員及び生徒を自邸に招き、御馳走を振る舞

われ、健闘を祈られた。これが牡丹餅会の起こりである。直彬公は明治を代表する政治家であり、文化人でもあったが、1915年（大正4年）惜しまれながら71歳で亡くなられた。

その後、この会は牡丹餅会とよばれ、鹿島実業高等学校（昭和23年に鹿島高等学校第3部と改称され、昭和30年に分離独立）と鹿島高等学校の最上級生が招かれて、1945年（昭和20年）～1950年（昭和25年）の中断期間を除いて毎年開催されている。

牡丹餅を食べるだけが牡丹餅会ではなく、「牡丹餅を食べ、将来を語り牡丹餅のように丸く粘り強くなろう。」とお互いの健闘を誓い合う行事である。現在は、学校対抗綱引き、ピアノの演奏や日舞などの出し物や生徒代表のスピーチが行われ、会を盛り上げている。



学校所在地: 鹿島市大字高津原539番地

連絡先: 0954-63-3126

生徒数: 334名

花いっぱいボランティア(花ボラ)活動



本校では、商工会議所などと連携して、通学路となっている鹿島市のメインストリートを花で満たす活動に取り組んでいる。

春と秋の、年2回参加希望者を募り、保護者や通りの方々とも一丸となり、地元への感謝の気持ちを込め清掃をし、花を植えている。

鹿島ガタリンピックボランティア参加

『鹿島ガタリンピック』は、日本一干満差が大きい有明海の広大な干潟の上で行う大運動会です。

1985年に第1回大会が開催されて以来、年々参加者が増え、今では地元の人々だけでなくたくさんの国や地域から鹿島の地に来ていただいています。本校では、生徒会役員を中心としたボランティアスタッフを組織し、おもてなしの心で参加者を迎えています。

学校の誇れるものの紹介



鍋島家の杏葉紋をデザインした校章



高校生レストランの松花堂弁当



鹿島藩伝統の鹿島錦（手芸部）